

佐渡奉行所跡

「世界を駆け抜けた偉人 益田孝」 佐渡鈍翁茶会2017



近代日本を支えた代表的総合商社・旧三井物産の創設者である相川出身の偉人、益田孝は、茶人としても高名で鈍翁と号し、「千利休以来の大茶人」と称されました。

「鈍翁」生誕の地である相川での茶会をきっかけに、益田孝の人柄と功績に触れてみてください。



提供：鈍翁in西海子

日 時：9月23日(土)、24日(日) 午前9時30分から(最終受付午後2時)

場 所：佐渡奉行所跡(相川広間町1番地1)

募集人数：一 般 各日150人(5,000円、茶席3席+点心(弁当)付き)

(茶券) 中学生以下 各日 25人(1,000円、午前9時30分からの1席のみ)

申込期限：9月11日(月) 必着

※市ホームページ内のお申し込みフォームからご登録いただくか、佐渡博物館受付窓口^{どんのおう}に設置してある申込用紙に必要事項をご記入の上、提出、または郵送、FAXでお申し込みください。

お問い合わせ・お申し込み

益田孝翁顕彰事業実行委員会事務局

(教育委員会社会教育課佐渡学センター) ☎・FAX52-2447

〒952-1311 八幡2041番地(佐渡博物館内)

真夏の暑さに負けない、佐渡でミニバス県大会開催！

7月15日(土)からの3日間、サンテラ佐渡スーパーアリーナなどを会場に、県ミニバスケットボール選抜優勝大会(東北電力旗第30回東北ミニバスケットボール大会新潟県大会)が開催され、県内7地区の予選を勝ち抜いた男女各16チームが、優勝目指して熱い戦いに挑みました。

開会式では、開催地区を代表し、佐和田ミニバスクラブの萩田凌平さん、両津ミラクルスターズの北見さくらさんが、「仲間たちとできることを喜び、指導やサポートしてくれる方々に感謝し、力のすべてを発揮して、真夏の暑さに負けないよう競技する」と堂々と選手宣誓をし、開幕となりました。

佐渡代表チームは、惜しくも負けてしまいましたが、最後まで力を出し切り、会場内は応援団の熱い声援が飛び交いました。



佐渡市メール配信サービス実施中

火災(建物のみ)、防災・防犯、通行止め、イベント・くらしの情報

アドレス sado@mpx.wagmap.jp に空メールするか、QRコードで読み取ってください。
迷惑メール設定をしている場合は、空メール送信前に必ず「psmail.jp」を受信可能ドメインに設定してください。
お問い合わせ 総務部総務課広報戦略室
情報政策係 ☎63-5139



広報紙「市報さど」をもっと身近に

スマートフォンの無料アプリ「マチイロ」で広報紙が閲覧できます。(アプリの使用は無料ですが、通信費は利用者の負担となります。また、広告が表示されますが、佐渡市とは何ら関係ありません。)



マチイロ

